

おかやま

三学ぱる岡山



生涯学習のマスコット マナビイ

生涯学習センター

だより

第17号 THE SEVENTEENTH NUMBER

生涯学習大学



ホームページへのアクセスはこちら
<http://www.pal.pref.okayama.jp/>

電子メールでのご連絡はこちら
syogaise@pref.okayama.jp



トライアル・デイ



初級パソコン講座

CONTENTS

報告

② ③ ④ 岡山県生涯学習センター平成14年度事業報告

紹介・報告

⑤ こももセンター・体験活動ボランティア活動コーディネーター養成講座

わがまちの生涯学習

⑥ 神郷町 ⑦ 作東町

お知らせ

⑧ 新着教材の紹介

岡山県生涯学習センター

平成14年度事業報告

1 指導者の育成と研修

人づくりまちづくりセミナー

「広域連携事業によるまちづくり」をテーマに7月に研修を実施しました。午前中は講義、午後は事例発表・研究協議を行いました。(参加者数 27名)

参加者の感想

・連携という考え方によって、生涯学習や環境教育など多方面の効果への可能性があることが分かった。



学習相談・情報提供担当者研修

新ばるネット岡山での情報検索のしかたや、情報入力の実際、ばるネットを活用したホームページの作成方法などパソコンを利用した情報提供や、カ

ウンセリングの基礎など、実際の学習相談に生かせるような研修を実施しました。(参加者数 前期40名 後期23名)

教育メディア利用講座

年2回、7月(前期)と2月(後期)に各2日の研修を実施しました。前期は、オンスクリーンプレゼンテーショ

ンの実際について実習を交えた研修をしました。後期は、Webページの作成と評価の観点について実習を交えた研修をしました。(参加者数 前期40名、後期28名)

参加者の感想

・スライドづくりはプレゼンテーションのほんの一部であるという認識ができた。
・著作権、肖像権などに気を付けなければ……。



指導者養成パソコン講座

県内に4会場を設定し、その地域のパソコン指導者の方を対象に、講座の指導方法等を学ぶ全3回の研修講座を実施しました。1回目は、TV会議システム等を利用して6月29日に県生涯学習センターから各会場へ講座を配信しました。生涯学習としてのIT研修の在り方、パソコン講座運営の流れ、地域に生かすパソコン講座などの講義をしました。2、3日目は、各会場へセンター職員が出向い

参加者の感想

・講座の目的、対象を明確にすることの重要性が分かった。
・使いやすいテキストづくりの方法が勉強になった。
・指導者同士の情報交換ができた。

2 学習相談・情報提供

学習相談

交流棟2階の学習相談コーナーでは、専門の学習相談員が講座の情報や、講師・ボランティアに関わる相談を受け、県民のみなさんの生涯学習のお手伝いをしています。

本年度も資格取得についての問い合わせにお答えしたり、講師・講座の紹介などを行いました。メールによる学習相談も徐々に増えてきています。(相談件数948件)

「ばるネット岡山」による情報提供

3月からより使いやすい新システムとなり、同時に、県内ホームページの生涯学習情報が検索できるようになりました。「ばるネット岡山」には、県内外から4万件を超える多くの方からのアクセスがありました。

視聴覚教材・機材の貸出

視聴覚教材・機材の貸出を行い、学習活動を支援しています。貸出件数は1000件をこえ、のべ10万人以上の方に視聴していただきました。15年度視聴覚教材目録は4月初旬に配布いたします。16ミリフィルムの利用を促進する

ため、16ミリ映写機利用セミナーを8月と2月に行いました。(受講者数計13名)
また、地域視聴覚ライブラリー等の主催する研修会等に指導者の派遣を行っています。

平成14年度事業報告

【一般教養コース(市町村広域連携講座)】

| 講座名 | 開設機関 | 受講者数 |
|---------------------------|------------------------|------|
| おくの細道 - 邑久郡の豊かな歴史文化にせまる - | 「おくの細道」実行委員会 | 44人 |
| 県西部の歴史 | おかやま長寿学園 井笠地区実行委員会 | 42人 |
| 暗黒の地下世界をさぐる! - 洞窟学入門 - | 「暗黒の地下世界をさぐる」 実行委員会 | 24人 |
| ふるさと歴史講座 苫田西部 地区の首を訪ねて | 苫田西部 ふるさと探訪実行委員会 | 35人 |

【専門教養コース】

| 講座名 | 開設機関 | 受講者数 |
|------------------------------|-------------|------|
| 生きがいづくり | 順正短期大学 | 22人 |
| 国際理解 | 吉備国際大学 | 15人 |
| 環境と科学 | 倉敷芸術科学大学 | 19人 |
| 創造 - 発見する・語る・ 造る・染める・描く - | 倉敷市立短期大学 | 20人 |
| 2002赤十字健康講座 | 日本赤十字社岡山県支部 | 26人 |
| くらしとマルチメディア | 岡山商科大学 | 39人 |

【大学院コース】

| 講座名 | 開設機関 | 受講者数 |
|--------------------------------|-------------|------|
| 未知の世界への扉 | 就実女子大学 | 30人 |
| 老若男女 | 新見公立短期大学 | 16人 |
| 観光と国際理解 | 岡山商科大学 | 46人 |
| 未来を築く科学技術 | 岡山理科大学 | 28人 |
| マンガで見る戦後 生活文化の変遷 | 美作女子大学 | 10人 |
| 体験スポーツ - 楽しい レクリエーション・ゲーム - | 倉敷市立短期大学 | 22人 |
| 住居のバリアフリー ~福祉住環境の実現をめざして~ | 山陽学園大学・短期大学 | 21人 |

【一般教養コース(センター実施分)】

| 講座名 | 受講者数 |
|--------------------------|------|
| 地方史 | 110人 |
| 地方史 | 112人 |
| 民俗・芸能 | 75人 |
| 芸術 | 79人 |
| 陶芸 (手びねり) | 40人 |
| 陶芸 (電動ろくろ) | 40人 |
| 一緒にイベントを楽しもう! | 10人 |
| ボランティアで生かそう ~CDで学習発表~ | 18人 |
| IT入門 | 38人 |
| マルチメディアをつくらう | 39人 |
| ホームページ作成 | 40人 |
| ワープロと表計算に挑戦! | 38人 |

主催講座

岡山県生涯学習大学 (のびのびキャンパス岡山)

3 学習講座の開設



パソコン講座
初級者対象に初級パソコン講座、コース別初級パソコン講座、家族ふれあいパソコン教室を実施しました。またパソコンに少し慣れたという方にはソフト活用パソコン講座を実施しました。

参加者の感想
はじめてのパソコンで少し難しかったです。いろいろな先生のご指導で少しずつ分かってきました。お手をわずらわしめて申し訳ございませんでした。今後ともどうぞよろしく願っています。ありがとうございました。初級パソコン講座高齢者コース受講)

| 講座名 | 受講者数 |
|--------------|------|
| 初級パソコン講座 | 114人 |
| コース別初級パソコン講座 | 74人 |
| 家族パソコン教室 | 80人 |
| ソフト活用パソコン講座 | 183人 |

県民学習講座

文化講演会

著名人による講演会を開催しました。

第一回 平成十四年八月二十五日(日)

講師 渡辺 えり子

演題 歩いて来た道、歩いて行く道
舞台に恋して

第二回 平成十五年二月十六日(日)

講師 荻原 次晴

演題 次に晴ればそれでいい



4 交流

生涯学習受講生の集い

平成15年3月16日(日)に岡山県生涯学習大学を受講生を中心に、展示や体験発表等学習成果の発表を行う、生涯学習受講生の集いを開催します。

展示・発表

展示スペース・交流ロビーを生涯学習の成果の発表の場として利用がありました。

展示スペース

絵画や書道、生け花等、学校や文化サークルといった様々な団体の作品発表や、夏休み環境館など参加型の利用もありました。(45団体)



岡山美術研究会作品展

交流ロビー

オカリナ演奏や作品発表等に利用がありました。(9団体)



岡山後楽館中等部全生徒美術作品展

5 調査・研究

生涯学習についての調査

5年度毎の県民の生涯学習に関する意識調査を全県下成人20000名を対象に平成14年12月に行いました。詳しい調査結果は平成14年度末に発表いたします。

6 施設設備の開放

三学ばるトライアル・デイ

7月21日(日)に開催し、プラネタリウムや人形劇、お菓子づくりやオリジナルうちわづくり、ヨーヨーすくいやお茶席など、見たり、作ったり、遊んだりできる楽しい26の体験コーナーを実施しました。(総参加者数2500人)

マンスリー・トライアル

家族で参加できる体験型イベントを第1土曜日を月に1回、定期的に開催しています。

竹とんぼや竹馬などのおもちゃを作るコーナー、糸のこを使い木でキーホルダーを作るコーナー、折り紙で動物や飾りを作るコーナーなど、毎回3コーナーを開催し多くの参加者にぎわいました。

ばるシアター

毎月第2土曜日の10時より映像に親しんでいただくため、毎回テーマを決め、様々な映像を上映しました。(総視聴者数187人)

子ども映画会

毎月第3土曜日の10時よりアニメ映画の上映を中心に行いました。(総視聴者数579人)

ばるボランティア

生涯学習ボランティアとして、パソコン講座のアシスタント、イベントのお手伝い、自主講座(ばる塾)の企画運営など、当センターを中心に活動しました。



マンスリー・トライアル

今年度実施したばる塾

| |
|---------------|
| 源氏物語 |
| 源氏物語と文芸講座 |
| 環境学習講座 |
| 太極拳 |
| 南画教室 |
| WORD入門講座 |
| はがきづくり1・2・3講座 |

こももセンター

〔岡山県体験活動ボランティア活動支援センター〕

きっかけはきっと
ここにある！

ばるネット岡山「こももセンターのページ」

<http://www.pal.pref.okayama.jp/komomo/>



こももセンターでは、岡山県内で青少年を対象とした、学校内外でのいろいろな体験活動や、ボランティア活動の情報を提供しています。例えば、学校が休みの時に参加できる活動や、ボランティア活動など、青少年が生き生きと活動できる場を紹介しています。

インターネット上で活動情報を提供しています。上記のページをご覧ください。

また、電話・FAX・E-Mailでも相談を受け付けています。体験活動やボランティア活動を始めたいと思ったときに、気軽にご相談ください。



体験活動ボランティア活動コーディネーター養成講座

学校内外を通じた奉仕活動・体験活動の機会の充実に向けて、県及び市町村における体験活動ボランティア活動支援センターを推進していく人材を養成します。

今年度実施された概要は以下の通りです。

第 期 平成14年10月29日（火） 岡山県生涯学習センター
体験活動ボランティア活動の意義や推進の仕方など講義を通して研修しました。

午前 「体験活動をととした青少年の豊かな心の育成」
常盤大学コミュニティ振興学部教授 坂本 登先生

午後 「ボランティアコーディネーターの役割と機能」
NPO法人ボランティア協会岡山ビューロー
福祉コーディネーター 國里 房子先生



第 期 以下の日程で、県内4つの会場を設定し、「ボランティアコーディネーターの実際」と題してグループワークを中心に体験活動の企画書づくりを行いました。

11月5日（火） 岡山県生涯学習センター 11月12日（火） 鴨方町中央公民館

11月19日（火） きらめき広場哲西 11月26日（火） あわくら会館

平成15年度の養成講座については後日ご案内します。



岡山県生涯学習センター 交流棟2階
岡山市伊島町3-1-1

086(251)9758(こももセンター直通)

086(251)9757

E-mail syogaise01@pref.okayama.jp

受付時間

火～土 9:00～21:00

日 9:00～17:00

休所日 毎週月曜日、国民の祝日・

休日12月28日から翌年1月4日まで



自ら学び 伝え合うまちづくり

平成十四年四月から、「学校完全週五日制」が導入され、教育を取り巻く状況の変化は、学校はもとより家庭・地域に大きな影響を与えております。

又、岡山県では、平成十七年に「晴れの国おかやま国体」の開催が決定となり、気運も徐々に高まりつつあります。

これらの実態及び課題に対応するために、神郷町で今年度から始めた取り組みを紹介します。

「学校週五日制に対応して」

神郷町では、学校週五日制に向けた取り組みを自分たちの手で実施しなければ、という動きが早くからあり、それに対応するために「子ども週末・放課後活動等支援事業」を導入して、小学校区及び公民館で活動を実施しています。

小学校区では、その地域に合った運営のスタイルで事業を行っており、ある学区では、PTA・学校が連携し、又、ある学区ではPTAと地域団体が連

携して、様々な事業を取り組み展開しております。

いずれもユニークな発想で、地域の特色を生かした活動を行っており、参加者のみならず、保護者や指導者の方々の楽しそうな笑顔が印象的です。

公民館では、地元で活躍されている方々を招へいした体験講座が好評で、多くの児童生徒及び保護者が受講しています。

又、それぞれの代表者と町内有識者が会し、「地域教育力・体験活動推進協議会」を設立し、情報交換や運営の方向性を協議することで、よりよい事業運営をめざしております。



子ども神楽教室

「晴れの国おかやま国体に」

対応して

神郷町は、晴れの国おかやま国体でデモンストレーションとしてのスポーツ行事として、ゲートボール競技とデュアスロン競技の会場となっております。現在、その準備を進めているところですが、広く町民に二つの競技を普及する活動を実施しています。

ゲートボールでは、本年度は町内教職員を対象とした、指導者講習会を実施し、各学校での普及活動の推進を図っているところです。

デュアスロンについても、従来行われている大会に加えて、本年度から「ジュニアデュアスロン教室」を実施しました。

デュアスロンはランニングとバイク（自転車）の複合競技で、教室では、それぞれの種目の基本的な知識と技能の講習を行いました。

いずれも、十七年に向けて愛好者が

増加し、底辺が拡大することを期待しております。



ゲートボール指導者講習会

「今後の取り組みについて」

学校週五日制・晴れの国おかやま国体に対応した取り組みは、いずれも今年スタートを切ったばかりです。

今後はさまざまな観点から幅広い視野を持ち、様々な人や団体と連携を図り、継続していくことが重要と考えます。

子どもから高齢者まで学習する意欲を喚起し、自らが学び、それを伝え合う町民が一人でも増えることをめざしていきたいと思えます。

若者に希望を!青壮年に生き甲斐を!高齢者にやすらぎを!

作東町

愛と長寿と田園調のまちをめざして

作東町では、一昨年に定めた第三次作東町総合長期計画に基づき、「若者に希望を!青壮年に生き甲斐を!高齢者にやすらぎを!」をテーマに、

- 一、豊かな自然と住民の調和したうるおいのあるまちづくり
 - 二、健康とやさしさに満ちたふれあいあるまちづくり
 - 三、創造力と活力ある躍進するまちづくり
 - 四、文化の香り高い心豊かなまちづくり
- を基本施策に設定し、中央公民館及び六地区公民館、さくとう山の学校、図書館等町内の社会教育施設や幼稚園、小中学校、各種行政施設を利用して生涯学習の推進を図っています。
- ここでは、そのなかでも特に、昨年七月にオープンした、「さくとう山の学校」での事業について紹介します。



さくとう山の学校

里山の自然と温もりを

体感できる施設

さくとう山の学校は、平成十一年三月に閉校となった福山小学校の跡地利用と地区活性化を図るため、体験学習宿泊研修施設として整備されました。

「食農教育」と「環境教育」の



ふかし饅頭づくり

推進をテーマに、山村の資源を活用した実体験を通じて、チャレンジする心と創意工夫をしながら自主的に考える子どもを育成します。この山の学校は、子どものためだけではなく、広く各世代の方に理解してもらうため、次の三つの基本理念で体験メニューを構成しています。

- 田舎暮らしを知る
- 農村の食文化を楽しむ
- 里山の自然に学ぶ

メニューの詳細については、左表をご覧ください。

| メニュー | 体験時間 | 時期 |
|-------------------|------|----------|
| 豆腐づくり | 3時間 | 1年中 |
| こんにやくづくり | | |
| そば打ち | | |
| 餅つき・柏餅づくり | 2時間 | 8月上~3月上 |
| ふかし饅頭づくり | | |
| ハーブ茶とケーキづくり | | |
| 木工 | 3時間 | 1年中 |
| 竹細工 | 2時間 | |
| わら細工 | 3時間 | |
| リースづくり | 2時間 | 3月下~12月上 |
| かずらかごづくり | | |
| 墓地づくり | 3時間 | |
| 陶芸 | | 1年中 |
| 草木染め | 2時間 | |
| ちぎり絵 | 1時間 | |
| ガラス細工 | 1時間 | 11月~3月 |
| 農業体験(稲作・野菜等) | 2時間 | |
| 自然体験(昆虫・野鳥・植物) | | |
| 林業体験(枝打ち・しいたけ植菌等) | 3時間 | 1年中 |
| 福山地区文化財の説明 | | |

なかでも、里山の自然を学ぶということで活動している「ピオトープ探検隊」については、環境学習も含め、里川や四季の野山の生き物、樹木などの観察を中心に英田郡内からたくさんの方が参加し、日ごろでは気がつかない自然や環境にやさしい生活のあり方などについて学習しています。

活動支援ボランティア

また、さくとう山の学校では、本業として専門的にされている方や公民館

講座で学んだ方、地域のなかで活動されている方を中心に、現在体験活動を行うための指導者十六名、その活動を支援するための協力指導者八十名を登録しており、これらの方すべてがボランティア指導者となっています。

終わりに

冒頭にも述べた「若者に希望を!青壮年に生き甲斐を!高齢者にやすらぎを!」を考えると、学校教育・社会教育・地域福祉という範疇にとらわれず、「地域の教育力」の活用として、様々な経験を積み重ねた地域の人々が、指導者として活躍している「さくとう山の学校」の活動が、生涯学習本来の姿ではないかと思えます。

今後は、時代のニーズに合った学習を町民とともに考え、各世代がそれぞれに見合った生涯学習を推進していきたいと思えます。

なお、さくとう山の学校では、宿泊のあるなしにかかわらず、各種活動を体験することができます。詳しくは、

☎〇八六八 七五 七二二六までお問い合わせください。



新着視聴覚教材 貸出無料

| 分類 | 教材番号 | 題名 | メディア |
|-----------|------------|--|------|
| 人権問題 | V1346 | いじめストップ 金太郎心のちからもち | VHS |
| 人権問題 | V1347-1~2 | スクール・セクハラ | |
| 障害者理解 | V1348 | みつめる瞳を | |
| 障害者理解 | V1349 | どんぐりの家 | |
| 障害者理解 | V1350-1~15 | みんなともだち 手話イチ・ニッ・サン ~ ノブさんからの提言 ~ Kid'sセミナー | |
| 保育・子育て | V1351-1~16 | 女性の人権を考える | |
| 婦人教育 | V1352 | お助けマン参上 | |
| 高齢者教育 | V1353 | くらしの羅針盤 40歳代からの家庭経済設計 | |
| 家庭教育 | V1354 | 危ない!!お母さんの自転車事故 | |
| 交通安全 | V1355 | 中学生のための性教育シリーズ | |
| 性教育 | V1356-1~3 | 乱用薬物実験シリーズ | |
| 非行防止・犯罪防止 | V1357-1~5 | 「ノー」と言える心を育てるシリーズ | |
| 非行防止・犯罪防止 | V1358-1~3 | 親と子の対話 | |
| 非行防止・犯罪防止 | V1359 | インターネットの罠 | |
| 非行防止・犯罪防止 | V1360 | 出会い系サイトの危険 | |
| 環境問題 | V1361 | ある森のおはなし るるのるルール | |
| 平和教育 | V1362 | 21世紀に残しておきたい語り部シリーズ | |
| 平和教育 | V1363-1~2 | お星さまのルール (パリアフリー作品と2本組) | |

| 分類 | 教材番号 | 題名 | メディア |
|----------------|-----------|--|--------------|
| 福祉・団体活動・ボランティア | V1365 | チャレンジ!ボランティア | VHS |
| 総合学習 | V1366 | 楽しい総合学習を目指して ~ 活動する前に必ず学ぼう ~ | |
| 郷土 | V1021-15 | 岡山の祭りと芸能 大井村踊り(瀬戸町) | |
| 郷土 | V1367-1~4 | 岡山の祭りと芸能 | |
| 道徳・哲学・宗教 | V1368 | 身障犬ギブのおくりもの | |
| 道徳・哲学・宗教 | V1369 | マザーテレサ | |
| 特別活動 | V1370-1~4 | 上手な面接試験の受け方 | |
| 礼儀・作法 | V1371 | ビジネスマナーのすべて 全6巻 | |
| 国際理解・協力 | V1372 | 神の子たち | |
| 娯楽 | D0001-1~4 | イソップ物語 4巻セット | |
| 水泳 | D0002-1~2 | 小学校体育シリーズ 水泳 | |
| 障害者理解 | D0003 | アイ・ラブ・ユー | |
| 娯楽 | 楽 | 2032 ヨツちゃんの引っ越し ちひまる子ちゃんシリーズ | 16mm フィルム |
| 娯楽 | 楽 | 2033 まる子ウツをつく ちひまる子ちゃんシリーズ | |
| 娯楽 | 楽 | 2034 眠れぬ夜の小さなお話 すてきなイヴのお話 雪の日、雪の精のお話 | |
| 娯楽 | 楽 | 2035 眠れぬ夜の小さなお話 キャットマンのお話 なぜネコくんはネコ舌なのかのお話 | |
| 娯楽 | 楽 | 2036 10ひきのかえるのなまつり | |
| 娯楽 | 楽 | 2037 ぎろろんやまと10ひきのかえる | |
| 娯楽 | 楽 | 2038 からののんやさん | |

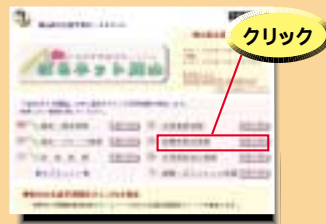
視聴覚教材の利用の仕方

1 教材を探す

ホームページを使うと便利です。

<http://www.pal.pref.okayama.jp/>

「ぱるネット岡山」の
「視聴覚教材情報」を
クリックする



2 電話(086-251-9752)で予約する

3ヶ月前の月の初日から予約可能
1度に3本まで
期間は7泊8日以内
(宅配の場合、配送期間も含む)

3 借用申込書を記入後、郵送またはFAX(086-251-9757)

岡山県生涯学習センター情報課に送る

4 教材の受取

→ センターへ直接来所
→ 宅配(送料は利用者負担)

三学ばる岡山

生涯学習とは、生活の向上、職業能力の向上や自己の実現をめざし、家庭、学校、地域社会、職場等のさまざまな場で生涯にわたって習い学ぶことです。
江戸時代の儒学者、佐藤一斎の著した『言志晩録』の中に「少而學則壯而有為、壯而學則老而不衰、老而學則死而不朽」という言葉があり、生涯にわたっての学習の大切さを説いています。このことは生涯学習がめざすものであることから、生涯学習センター・鳥城高等学校・児童会館の一角に県民の「少・壮・老」の三世代が仲間(ばる)として集い、楽しく学習や交流ができる親しみやすい生涯学習ゾーンとなるよう「三学ばる岡山」の愛称が付けられました。

交通案内



- 車 JR岡山駅西口から約5分 山陽自動車道岡山ICから約10分
- バス 岡電バス JR岡山駅西口から中央病院線京山入口下車徒歩8分(所要時間約13分)
- 徒歩 JR岡山駅西口から約25分(約1.7km)

- ・開所時間
平日(火曜日~土曜日)午前9時から午後9時まで
日曜日 午前9時から午後5時まで
- ・休所日
月曜日、国民の祝日・休日、
12月28日から翌年1月4日まで

- 問い合わせ先
- ・講座
(086)251-9751(振興課直通)
- ・教材・機器等の利用
(086)251-9752(情報課直通)
- ・学習相談
(086)251-9758(学習相談直通)
- ・施設利用
(086)251-9788(予約)
- ・その他
(086)251-9750(代表)